

エペソ

普遍的教会とは何かについて書いている。→ (コリント人への手紙) は地域教会の問題解決について書いている。

1章：クリスチャン、教会の地位

2章：救われたこと

3－5章：個人的な歩

6章（前半） 実際的な生き方

6章（後半） 霊的戦い

5月いっぱいには区民センターは使えないようですし、それが延長される可能性もあります。

来週はライブストリームと家庭集会在併用になるはずで。

つまり、どこか家に集まって小規模人数と一緒にライブストリームでつながって礼拝に参加するスタイルです。

どこかの家庭に参加されたいですが？

Santo は目的を伴っている、神殿のカップは、それ以外の目的には使えない

1:1 神のみこころによるキリスト・イエスの使徒パウロから、キリスト・イエスにある忠実なエペソの聖徒たちへ。

@神のみこころによる = (1) 使徒職は主からのもの、(2) 彼は御心を知っている

@聖徒たちへ

1:3 私たちの主イエス・キリストの父である神がほめたたえられますように。神はキリストにあって、天上にあるすべての霊的祝福をもって私たちに祝福し

てくださいました。

@キリストにあって=in Christ 14回出てくる

@すべての霊的祝福= (3) 祝福

1:4 すなわち神は、世界の基が据えられる前から、この方において私たちを選び、御前に聖なる、傷のない者にしようとされたのです。

@ (4) 世界の基の置かれる前から

@ (5) 選び

@ (6) 聖く

@ (7) 傷のない

1:5 神は、みこころの良しとするところにしたがって、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられました。

@ 8) ご自分の子にしようと= ◀ 5206. huiiothesia (ウイオテシア)

5回▶(N) 養子

@ 9) 定めておられた

みこころ= ◀ 2307. theléma (テレマ) 63回▶意思

よしとするところ= ◀ 2107. eudokia (ユダキア) 9回▶(N)よろこばしいこと、親切な意図、喜び、善、願い

1:6 それは、神がその愛する方によって私たちに与えてくださった恵みの栄光が、ほめたたえられるためです。

愛する= ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143回▶愛する、真の愛で愛する。

1:7 このキリストにあって、私たちはその血による贖い、背きの罪の赦しを受けています。これは神の豊かな恵みによることです。

- 。
- @ (10) 贖い
- @ (11) 罪の赦し

1:8 この恵みを、神はあらゆる知恵と思慮をもって私たちの上にあふれさせ、

1:9 みこころの奥義を@私たちに知らせてくださいました。その奥義とは、キリストにあって神があらかじめお立てになったみむねにしたがい、

みこころ = ◀ 2307. theléma (テレマ) 63回 ▶ 意思

私たちに知らせてくださいました。 = 彼の (よしとするところに従って) 知らせてくれた。

よしとするところ = ◀ 2107. eudokia (ユダキア) 9回 ▶ (N)よろこばしいこと、親切な意図、喜び、善、願い

(ギ) 9節～10節

時が満ちて「天にあるものも地にあるものも、一切のものが、キリストにあって、一つに集められる」というあらかじめ定められていたみこころの奥義を彼の良しとすることろに従って知らせてくださいました。

1:10 時が満ちて計画が実行に移され、天にあるものも地にあるものも、一切のものが、キリストにあって、一つに集められることです。

King James Bible

That in the dispensation of the fulness of times he might gather together

in one all things in Christ, both which are in heaven, and which are on earth; even in him:

Dispensation = ◀ 3622. oikonomia ▶(N) 管理、

時 = カイロス

満ちて = ◀ 4138. pléróma (プレイロマ) 18回 ▶(N) いっぱい、満ち

動詞形は (マコ 1:15) ◀ 4137. pléroó (プレラオ) 88回 ▶(V) 成就する、いっぱいにする、完全に

1:11 またキリストにあって、私たちは御国を受け継ぐ者となりました。すべてをみこころによる計画のままに行う方の目的にしたがい、あらかじめそのように定められていたのです。

1:12 それは、前からキリストに望みを置いていた私たちが、神の栄光をほめたためです。

私たち = ユダヤ人

1:13 このキリストにあって、あなたがたもまた、真理のことば、あなたがたの救いの福音を聞いてそれを信じたことにより、約束の聖霊によって証印を押されました。

あなた方 = 異邦人

① 福音を聞き、②信じた

証印を押す = ◀ 4972. Sphragizó (スフラギッツ) 15回 ▶保障する、印を押す、封印する

す

1:14 聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの**保証**です。このことは、私たちが贖われて神のものとされ、神の栄光がほめたたえられるためです。

@保証= ◀ 728. arrabón 3回 ▶ 手付金 ((改 4)の欄外の注釈)

第2コリント 1:22 神はまた、私たちに証印を押し、保証として御霊を私たちの心に与えてくださいました。

第2コリント 5:5 そうなるのにふさわしく私たちを整えてくださったのは、神です。神はその保証として御霊を下さいました。

ヘブライ語ではエラボン**は保障としてのしるし**を意味する。

創世記 38:18 彼が「しるしとして何をやろうか」と言うと、「あなたの印章とひもと、あなたが手にしている杖を」と答えた。そこで彼はそれを与えて、彼女のところに入った。こうしてタマルはユダのために子を宿した。

しるし= ◀ 6162. erabon (ערבון)3回 ▶ 創世記 38 章に 3 回出てくるだけの単語

@印章= ◀ 2368. chotham (חותם) 14 回 ホタム ▶

雅 8:6 封印のように、私をあなたの胸に、封印のように、あなたの腕に押印してください。・ ・

1:16 祈るときには、あなたがたのことを思い、絶えず感謝しています。

祈り= ◀ 4335. proseuché (プラスウヘィ)37回 ▶ (N) 祈り (語源は(V) 4336. proseuchomai (祈る))

@ (ギ) 祈りの中で思い出しています。

感謝しています=◀ 2168. Eucharisteó(ユハリストオ) 38回▶ (V) 感謝する

(ギ) 絶えずしています、感謝をしています、あなたの為に、思い出すことをして、祈りの中で、私の。

(KJV) Cease not to give thanks for you, making mention of you in my prayers

1:17 どうか、私たちの主イエス・キリストの神、栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えてくださいますように。

@真のカウンセラーは真理を語るだけではなくひざをかがめて祈りその人に真理が示されるように祈る

コロサイ 1:9 こういうわけで、私たちもそのことを聞いた日から、絶えずあなたがたのために祈り求めています。どうか、あなたがたが、あらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころについての知識に満たされますように。

1:10 また、主にふさわしく歩み、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる良いわざのうちに実を結び、神を知ることにおいて成長しますように。

@ピリピ 1:9 私はこう祈っています。あなたがたの愛が、知識とあらゆる識別力によって、いよいよ豊かになり、

1:10 あなたがたが、大切なことを見分けることができますように。こうしてあなたがたが、キリストの日に備えて、純真で非難されるところのない者となり、

1:18 また、あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しにより与えられる望みがどのようなものか、聖徒たちが受け継ぐものがどれほど栄光に富んだものか、

@「心の目がはっきり見えるようになって」＝新約的祈りの第一番目

エペソ 3:16 どうか御父が、その栄光の豊かさにしたがって、**内なる人**に働く御霊により、力をもってあなたがたを強めてくださいますように。

1:19 また、神の大能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力が、どれほど偉大なものであるかを、知ることができますように。

1:20 この大能の力を神はキリストのうちに働かせて、キリストを死者の中からよみがえらせ、天上でご自分の右の座に着かせて、

1:21 すべての支配、権威、権力、主権の上に、また、今の世だけでなく、次に来る世においても、となえられるすべての名の上に置かれました。

1:22 また、神はすべてのものをキリストの足の下に従わせ、キリストを、すべてのものの上に立つかしらとして**教会**に与えられました。

@教会にお与えになりました＝（法的に）（マタイ 28:28）

1 コリント 15:24 それから終わりが来ます。そのとき、キリストはあらゆる支配と、あらゆる権威、権力を滅ぼし、王国を父である神に渡されます。

15:25 すべての敵をその足の下に置くまで、キリストは王として治めることになっているからです。

1:23 教会はキリストのからだであり、すべてのものをすべてのもので満たす方が満ちておられるところです。

@ 2章において con と sin Cristo の状態が書いている

2:1 さて、あなたがたは自分の背きと罪の中に死んでいた者であり、

2:2 かつては、それらの罪の中にあつて **この世**の流れに従い、**空中**の権威を持つ支配者、すなわち、不従順の子らの中に今も働いている霊に従って歩んでいました。

この世 = ◀ 2889. Kosmos (カスマス) 186回 ▶ 世、世界、、命令、支配、地球、世界の人々、(英語)world

この世の霊 (1 コリ 2:12) ところで、私たちは、この世の霊を受けたのではなく、神の御霊を受けました。それは、恵みによって神から私たちに賜わったものを、私たちが知るためです。

空中 = ◀ 109. aér (アエール) 7回 ▶ (N)空中(使徒 22:23)(ちりを投げる)、空(くう)(を打つ)、空気(1 コリ 14:9) (異言を語る)

2:3 私たちもみな、不従順の子らの中にあつて、かつては自分の肉の欲のままに生き、肉と心の望むことを行い、ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。

2:4 しかし、あわれみ豊かな神は、私たちが愛してくださったその大きな愛のゆえに、

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

愛 = ◀ 26 ▶ 愛

エペソ 2:6 神はまた、キリスト・イエスにあって、私たちをともによみがえらせ、ともに天上に座らせてくださいました。

ヨハネ 14:10 わたしが父のうちにいて、父がわたしのうちにおられることを、信じていないのですか。わたしがあなたがたに言うことばは、自分から話しているのではありません。わたしのうちにおられる父が、ご自分のわざを行っておられるのです

ヨハネ 14:20 その日には、わたしが父のうちに、あなたがたがわたしのうちに、そしてわたしがあなたがたのうちにいることが、あなたがたに分かります。

第1ヨハネ 4:13 神が私たちに御霊を与えてくださったことによって、私たちが神のうちにとどまり、神も私たちのうちにとどまっておられることが分かります。

@信仰=アブラハムの腰の中 (ヘブル 7:10)、アブラハムを出迎えたときには、レビはまだ父の腰の中にいた、

2:8 この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。

2:9 行いによるものではありません。だれも誇ることのないためです。

@ (ローマ 11:6) 11:6 恵みによるのであれば、もはや行いによるではありません。そうでなければ、恵みが恵みでなくなります。

@リベカは行いではなく決心によって認められた。

(創世記 24:14) 創 24:14 私が娘に、『どうか、あなたの水がめを傾けて、私に飲ませてください』と言い、その娘が、『お飲みください。』

あなたのらくだにも水を飲ませましょう』と言ったなら、その娘こそ、あなたが、あなたのしもペイサクのために定めておられた人です。このことで、あなたが私の主人に恵みを施されたことを、私が知ることができますように。」

2:10 実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。

@良い行ない＝目的ではない

@この世に生まれなかった人は良い行いができない。同様に良い行ないをする為に霊において生まれねばならない

@七つの無い無いづくし（血筋、割礼、キリスト、国籍、契約、望み、神

2:11 ですから、思い出してください。あなたがたはかつて、肉においては異邦人でした。人の手で肉に施された、いわゆる「割礼」を持つ人々からは、無割礼の者と呼ばれ、

2:12 そのころは、キリストから遠く離れ、イスラエルの民から除外され、約束の契約については他国人で、この世にあって望みもなく、神もない者たちでした。

2:13 しかし、かつては遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスにあって、キリストの血によって近い者となりました。

2:14 実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、隔ての壁である敵意を打ち壊し、

@二つのものを一つにし= (教会=ユダヤ人信者+異邦人信者)

@敵意を打ち壊し=おそらくユダヤ人と異邦人之間にある敵意

2:15 様々な規定から成る戒めの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、この二つをご自分において新しい一人の人に造り上げて平和を実現し、

2:16 二つのものを一つのからだとして、十字架によって 神と和解させ、敵意を十字架によって滅ぼされました。

@二つのものを一つのからだとして= (教会=ユダヤ人信者+異邦人信者)

和解=神との和解 (ユダヤ人と異邦人ではない)

2:18 このキリストを通して、私たち二つのものが、一つの御霊によって御父に近づくことができるのです。

2:19 こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、神の家族なのです。

2:20 使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられていて、キリスト・イエスご自身がその要の石です。

@この「預言者」とは新約時代の預言者も含む。理由①使徒ともに書かれているから。

理由②3:5 には旧約の預言者には示されていない真理が新約の使徒には示されているから。

2:21 このキリストにあって、建物の全体が組み合わされて成長し、主にある

聖なる宮となります。

2:22 あなたがたも、このキリストにあって、ともに築き上げられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。

御住まい = ◀ 2732. katoikétérion (カトイケテリア) 2回 ▶ (N)すみか、住まい

エペソ 2:22 あなたがたも、このキリストにあって、ともに築き上げられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。

黙示録 18:2 彼は力強い声で叫んだ。「倒れた。大バビロンは倒れた。それは、悪霊のすみか、あらゆる汚れた霊の巣窟、あらゆる汚れた鳥の巣窟、あらゆる汚れた憎むべき獣の巣窟となった。

@神の住まいとなることが (1 : 9) に書かれた奥義

@聖霊の神殿 (2 コリント 6 : 16)

3:3 先に短く書いたとおり、奥義が啓示によって私に知らされました。

先に書いた = ◀ 4270. prographó (プラグラフォ) 4回 ▶ あらかじめ書く、すでに書く、あらかじめ示す

ローマ 15:4 かつて書かれたものはすべて、私たちが教えるために書かれました。それは、聖書が与える忍耐と励ましによって、私たちが希望を持ち続けるためです。

ガラテア 3:1 ああ、愚かなガラテヤ人。十字架につけられたイエス・キリストが、目の前に描き出されたというのに、だれがあなたがたを惑わしたのですか。

エペ 3:3 先に短く書いたとおり、奥義が啓示によって私に知らされ

ました。

ユダ 1:4 それは、ある者たちが忍び込んできたからです。彼らは不敬虔な者たちで、私たちの神の恵みを放縱に変え、唯一の支配者であり私たちの主であるイエス・キリストを否定しているので、以下のようなさばきにあうと昔から記されています。

3:5 この奥義は、前の時代には、今のように人の子らに知らされていませんでしたが、今は御霊によって、キリストの聖なる使徒たちと預言者たちに啓示されています。

@今は

@使徒たちと預言者たち

3:6 それは、福音により、キリスト・イエスにあつて、異邦人も共同の相続人になり、ともに同じからだに連なって、ともに約束にあずかる者になるということです。

@奥義＝異邦人もまた「共同の相続者」となること

@「共同＝共に」とするなら、この文章に3回も「共に」という言葉が出てくる。(珍しい表現)

3:10 これは、今、天上にある支配と權威に、教会を通して神のきわめて豊かなな知恵が知らされるためであり、

豊かな＝◀ 4182. polupoikilos (ポルプオイキラス) 1回▶ (A) 異なった色

知らされる＝◀ 1107. gnórizó (グノリツプ) 25回▶(V)知らせる、

「◀ 1108. gnósis (グノシス) 29回▶」の動詞形

@教会を通して＝

(2 コリ 2:14 しかし、神に感謝します。神はいつでも、私たちをキリストによる凱旋の行列に加え、私たちを通してキリストを知る知識の香りを、いたるところで放ってくださいます。

加え＝(改2)導いて。 @翻訳が異なるのは、原文には動詞が入っていないので推測で入れている。

私たち＝◀ 1473. egó ▶

@教会を通して2＝(ローマ 16:20) 平和の神は、すみやかに、あなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださいます、

3:13 ですから、私があなたがたのために苦難にあっていることで、落胆することのないようお願いします。私が受けている苦難は、あなたがたの栄光なのです。

3:14 こういうわけで、私は膝をかがめて、

膝をかがめる＝◀ 2578. kamptó (カンプト) 4回▶折る、お辞儀する、 +◀ 1119. gonu (ガヌ) 12回▶ひざ

※ カンプトは聖書では常に「ひざ」という単語とセットで、膝をかがめるです。

「膝をかがめる」という言葉の中に「祈ります」という言葉が入っている。この文には最後まで(14節から19節まで)それ以外に祈りを意味する言葉は入っていません。

って来る」と言った。

(へ) シャハー◀ 7812. shachah (נחש) (172 回) ▶ ひざまづく、
礼拝する、礼をする

創世記 22:5 それで、アブラハムは若い者たちに、「おまえたちは、ろばと一緒に、ここに残っていなさい。私と息子はあそこに行き、礼拝をして、おまえたちのところに戻って来る」と言った。

3:15 天と地にあるすべての家族の、「家族」という呼び名の元である御父の前に祈ります。

(KJV) Of whom the whole family in heaven and earth is named,

(改 2) 天上と地上で家族と呼ばれるすべてのものの名の元である父の前に祈ります。

@天上と地上で=天に召されたクリスチャンと、地上で生きているクリスチャン

家族=原文では「家族」は一回だけ

家族=◀ 3965. patria (パトリアー) 3 回▶ 家族、家系

ルカ 2:4 ヨセフも、ダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。

使 3:25 あなたがたは預言者たちの子であり、契約の子です。この契約は、神がアブラハムに『あなたの子孫によって、地のすべての民族は祝福を受けるようになる』と言って、あなたがたの父祖たちと結ばれたものです。

祈ります= (なし) =14 節の「膝をかがめて」の中にその意味が含まれている。

家族=◀ 3965. patria (パトリア) 3回▶家系、家族、血筋(ルカ 2:4)、民族(使徒 3:25)、部族

ルカ 2:4 ヨセフも、ダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。

使 3:25 あなたがたは預言者たちの子であり、契約の子です。この契約は、神がアブラハムに『あなたの子孫によって、地のすべての民族は祝福を受けるようになる』と言って、あなたがたの父祖たちと結ばれたものです。

(引用元)創 12:3 わたしは、あなたを祝福する者を祝福し、あなたを呪う者をのろう。地のすべての部族は、あなたによって祝福される。」

ただし、部族=ミシュパハ◀4940. mishpachah (משפחה)ミシュパハ▶は

(全ての英訳で) 家族

部族と訳されているのは 300 回中 2 回(Gen 12:3、28:14)、親戚は 1 回(ルツ 2:1)、家族は 293 回

現代語でもミシュパハ(משפחה)は家族を意味する単語

3:16 どうか御父が、その栄光の豊かさにしたがって、内なる人に働く御霊により、力をもってあなたがたを強めてくださいますように。

@内なる人=自分の霊

(2 コリ 4:16) 4:16 ですから、私たちは落胆しません。たとえ私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされてい

ます。

エペソ 1:18 また、あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しにより与えられる望みがどのようなものか、聖徒たちが受け継ぐものがどれほど栄光に富んだものか、

1:19 また、神の大能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力が、どれほど偉大なものであるかを、知ることができますように。

3:17 信仰によって、あなたがたの心のうちにキリストを住まわせてくださいますように。そして、愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、

住まわせてくださいますように = ◀ 2730. katoikeó (カトイケオ) 45 回 ▶

Definition: to inhabit, to settle

Usage: I dwell in, settle in, am established in (permanently), inhabit.

(ギ) では「安定して住む」という意味らしい。

@@

「住」で検索した katoikeó でない「住む」という単語

マタ 4:16 闇の中に住んでいた民は大きな光を見る。死の陰の地に住んでいた者たちの上に光が昇る。」

◀ 2521. kathémai 91 回 ▶ 意味: to be seated. 用例: I sit, am seated, enthroned; I dwell, reside.

マル 5:3 この人は墓場に住みついていて、もはやだれも、鎖を使ってでも、彼を縛っておくことができなかった。

◀ 2731. katoikésis 1 回 ▶ Definition: dwelling

Usage: a dwelling, abode, habitation. @@

ルカ 1:65 近所に住む人たちはみな恐れを抱いた。そして、これらのことの一部始終が、ユダヤの山地全体に語り伝えられていった。

◀ 4039. perioikeó 1 回 ▶ Definition: to dwell around

Usage: I dwell around, am neighboring to.

ルカ 1:79 暗闇と死の陰に住んでいた者たちを照らし、私たちの足を平和の道に導く。」

◀ 2521. kathémai 91 回 ▶ 意味: to be seated. 用例: I sit, am seated, enthroned; I dwell, reside.

ルカ 8:27 イエスが陸に上がられると、その町の者で、悪霊につかれている男がイエスを迎えた。彼は長い間、服を身に着けず、家に住まないで墓場に住んでいた。@@

◀ 3306. menó 118 回 ▶

Definition: to stay, abide, remain Usage: I remain, abide, stay, wait; with acc: I wait for, await.

ルカ 21:35 その日は、全地の表に住むすべての人に突然臨むのです。

◀ 2521. kathémai 91 回 ▶ 意味: to be seated. 用例: I sit, am seated, enthroned; I dwell, reside.

ヨハ 1:14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

◀ 4637. skénoó 5 回 ▶ Definition: to have one's tent, dwell

Usage: I dwell as in a tent, encamp, have my tabernacle.

ヨハ 14:23 イエスは彼に答えられた。「だれでもわたしを愛する人は、わたしのことばを守ります。そうすれば、わたしの父はその人を愛し、わたしたちはその人のところに来て、その人とともに住みます。

◀ 3438. moné 2 回 ▶ Definition: an abiding, an abode Usage: lodging, dwelling-place, room, abode, mansion.

使 2:26 それゆえ、私の心は喜び、私の舌は喜びにあふれます。私の身も、望みの中に住まいます。

◀ 2681. kataskénoó 4 回 ▶ Definition: to pitch one's tent, encamp, dwell

Usage: I encamp, take up my quarters, tabernacle, pitch my tent, dwell.

使 18:3 自分も同業者であったので、その家に住んで一緒に仕事をした。彼らの職業は天幕作りであった。

◀ 3306. menó 118 回 ▶

Definition: to stay, abide, remain Usage: I remain, abide, stay, wait; with acc: I wait for, await.

使 28:30 パウロは、まる二年間、自費で借りた家に住み、訪ねて来る人たちをみな迎えて、

◀ 3410. misthóma 1 回 ▶ Definition: rent, a rented house Usage: a rented house, hired dwelling.

ロマ 7:17 ですから、今それを行っているのは、もはや私ではなく、私のうちに住んでいる罪なのです。

ロマ 7:18 私は、自分のうちに、すなわち、自分の肉のうちに善が

住んでいないことを知っています。私には良いことをしたいという願いがいつもあるのに、実行できないからです。

ロマ 7:20 私が自分でしたくないことをしているなら、それを行っているのは、もはや私ではなく、私のうちに住んでいる罪です。

ロマ 8:9 しかし、もし神の御霊があなたがたのうちに住んでおられるなら、・・・

ロマ 8:11 イエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊が、あなたがたのうちに住んでおられるなら、キリストを死者の中からよみがえらせた方は、あなたがたのうちに住んでおられるご自分の御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだも生かしてくださいます。

I コリ 3:16 あなたがたは、自分が神の宮であり、神の御霊が自分のうちに住んでおられることを知らないのですか。

◀ 3611. oikeó 9回 ▶ Definition: to inhabit, to dwell Usage: I inhabit, dwell, indwell.

II コリ 5:8 私たちは心強いのですが、むしろ肉体を離れて、主のみもとに住むほうがよいと思っています。

II コリ 5:9 そういうわけで、肉体を住まいとしていても、肉体を離れていても、私たちが心から願うのは、主に喜ばれることです。

◀ 1736. endémeó 3回 ▶ Definition: to be in one's own country, to be at home

Usage: I am at home, live in a place.

II コリ 6:16 神の宮と偶像に何の一致があるでしょう。私たちは生ける神の宮なのです。神がこう言われるとおりに。「わたしは彼らの間に住み、また歩む。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

◀ 1774. enoikeó 5回 ▶ Definition: to dwell in

Usage: I dwell in, am settled (stationary) in; met: I am indwelling.

コロ 3:16 キリストのことばが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。

◀ 1774. enoikeó 5 回 ▶ Definition: to dwell in

Usage: I dwell in, am settled (stationary) in; met: I am indwelling.

◀ 3611. oikeó 9 回 ▶ Definition: to inhabit, to dwell Usage: I inhabit, dwell, indwell.

I テモ 6:16 死ぬことがない唯一の方、近づくこともできない光の中に住まれ、人間がだれ一人見たことがなく、見ることもできない方。この方に誉れと永遠の支配がありますように。アーメン。

◀ 1460. egkatoikeó 1 回 ▶

II ペテ 2:8 この正しい人は彼らの間に住んでいましたが、不法な行いを見聞きして、日々その正しい心を痛めていたのです。

黙 12:12 それゆえ、天とそこに住む者たちよ、喜べ。しかし、地と海はわざわいだ。悪魔が自分の時が短いことを知って激しく憤り、おまえたちのところへ下ったからだ。」

黙 13:6 獣は神を冒瀆するために口を開いて、神の御名と神の幕屋、また天に住む者たちを冒瀆した。

黙 21:3 私はまた、大きな声が御座から出て、こう言うのを聞いた。

「見よ、神の幕屋が人々とともにある。神は人々とともに住み、人々は神の民となる。神ご自身が彼らの神として、ともにおられる。

◀ 4637. skénoó 5 回 ▶ Definition: to have one's tent, dwell

Usage: I dwell as in a tent, encamp, have my tabernacle.

黙 14:6 また私は、もう一人の御使いが中天を飛ぶのを見た。彼は地に住む人々、すなわち、あらゆる国民、部族、言語、民族に宣べ伝えるために、永遠の福音を携えていた。

◀ 2521. kathémai 91 回 ▶ 意味: to be seated. 用例: I sit, am seated, enthroned; I dwell, reside.

3:20 どうか、私たちのうちに働く御力によって、私たちが願うところ、思うところのすべてをはるかに超えて行うことのできる方に、

はるかに超えて＝

hyper ▶ 5228. huper (フペル) 155 回 ▶ Definition: over, beyond, on behalf of, for the sake of, concerning

panta ▶ 3956. pas (パス) 1248 回 ▶ すべて

@ = 信仰の賜物

4:2 謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに耐え忍び、

@ (コロサ 3:16 キリストのことばが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。

4:3 平和の[絆]で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。

絆 = ▶ 4886. Sundesmos (スンデスマス) 4 回 ▶ 結び、絆、束縛

使 8:23 おまえが苦い悪意と、不義の[束縛]の中にいることが、私に

は見えるのだ。」

エペ 4:3 平和の**絆**で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。

コロ 2:19 かしらにしっかり結びつくことをしません。このかしらがもとになって、からだ全体は節々と**筋**によって支えられ、つなぎ合わされ、神に育てられて成長していくのです。

コロサイ 3:14 そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は**結びの帯**として完全です。

4:4 あなたがたが召された、その召しの望みが一つであったのと同じように、からだは一つ、**御霊は一つ**です。

4:5 主はひとり、信仰は一つ、バプテスマは一つです。

@キリストの内に浸される

4:6 すべてのものの上であり、すべてのものを貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父である神はただひとりです。

4:7 しかし、私たちは一人ひとり、キリストの**賜物の量りにしたがって恵みを与えられました。**

@賜物の量りに従って＝わたしたちの賜物には差がある

4:8 そのため、こう言われています。「彼はいと高き所に上ったとき、捕虜を連れて行き、人々に贈り物を与えられた。」

詩 68:18 あなたは捕虜を引き連れていと高き所に上り人々に頑迷な者どもにさえ贈り物を与えられた。神であられる【主】がそこに住まわれるために。

4:9 「上った」ということは、彼が低い所、つまり地上に降られたということ

でなくて何でしょうか。

@(改2)だと地上に来たのではなくヨミに下られた的なニュアンスとなる。

(改2)4:9 この「上られた。」ということばは、彼がまず地の低い所に下られた、ということではなくて何でしょう。

(KJV)(NAS) into the lower parts of the earth

4:10 この降られた方ご自身は、すべてのものを満たすために、もろもろの天よりも高く上られた方でもあります。

4:11 こうして、キリストご自身が、ある人たちを使徒、ある人たちを預言者、ある人たちを伝道者、ある人たちを牧師また教師としてお立てになりました。

4:12 それは、聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるためです。

整えて= ◀ 2677. katartismos (カタルティスマース) 1回 ▶ 整える、装備する

@語源は ◀ 2675. katartizó 13回 ▶ 繕う、完全にする、準備する

繕う

マタイ 4:21 、イエスは、別のふたりの兄弟、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、父ゼベダイといっしょに舟の中で網を繕っているのをご覧になり、ふたりをお呼びになった。

完全にする

2 コリント 13:11 最後に兄弟たち、喜びなさい。完全になりなさい。慰めを受けなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。そう

すれば、愛と平和の神はあなたがたとともにいてくださいます。

備える

ヘブル 10:5 ですからキリストは、この世界に来てこう言われました。
「あなたは、いけにえやささげ物をお求めにならないで、わたしに、
からだを備えてくださいました。

正す

ガラテア 6:1 兄弟たち。もしだれかが何かの過ちに陥っていることが分かったなら、御霊の人であるあなたがたは、柔和な心でその人を正してあげなさい。また、自分自身も誘惑に陥らないように気をつけなさい。

打ち立てる

マタイ 21:16 イエスに言った。「子どもたちが何と言っているか、聞いていますか。」イエスは言われた。「聞いています。『幼子たち、乳飲み子たちの口を通して、あなたは誉れを打ち立てられました』とあるのを、あなたがたは読んだことがないのですか。」

4:13 私たちはみな、神の御子に対する信仰と知識において一つとなり、一人の成熟した大人となって、キリストの満ち満ちた身丈にまで達するのです。

4:14 こうして、私たちはもはや子どもではなく、人の悪巧みや人を欺く悪賢い策略から出た、どんな教えの風にも、吹き回されたり、もてあそばれたりすることがなく、

(改2)波にもてあそばれたりすることがなく、

欺く=(N)=◀ 4106. plané (プラネ) 10回▶ 惑わし(マタ 27:64)、欺き(エペ

マタ 27:64 ですから、三日目まで墓の番をするように命じてください。そうでないと弟子たちが来て、彼を盗み出し、『死人の中からよみがえった』と民に言うかもしれません。そうなると、この惑わしのほうが、前の**惑わし**よりもひどいものになります。」

ロマ 1:27 同じように男たちも、女との自然な関係を捨てて、男同士で情欲に燃えました。男が男と恥ずべきことを行い、その**誤り**に対する当然の報いをその身に受けています。

エペ 4:14 こうして、私たちはもはや子どもではなく、人の悪巧みや人を**欺く**悪賢い策略から出た、どんな教えの風にも、吹き回されたり、もてあそばれたりすることがなく、

2テサ 2:11 それで神は、**惑わす力**を送られ、彼らは偽りを信じるようになります。

ヤコブ 5:20 罪人を**迷いの道**から連れ戻す人は、罪人のたましいを死から救い出し、また多くの罪をおおうことになるのだと、知るべきです。

2ペテ 2:18 彼らは、むなしいことを大げさに語り、**迷い**の中に生きている人々の間から現に逃げ出しつつある人たちを、肉欲と好色によって誘惑しています。

Ⅱペテ 3:17 ですから、愛する者たち。あなたがたは前もって分かっているのですから、不道德な者たちの**惑わし**に誘い込まれて、自分自身の堅実さを失わないよう、よく気をつけなさい。

4:15 むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において、かしらであるキリストに向かって成長するのです。

4:16 キリストによって、からだ全体は、あらゆる**節々**を支えとして**組み合わせ**され、**つなぎ合わされ**、それぞれの部分が**その分に応じて働くことにより成長**

して、愛のうちに建てられることになります。

あらゆる = ◀ 3956. pas (パス) 1248 回 ▶ すべて = ひとつでない

節々 =

その分に応じて働くことにより = (ギの英訳) in measure individual of each part

4:17 ですから私は言います。主にあつて厳かに勧めます。あなたがたはもはや、異邦人がむなしい心で歩んでいるように歩んではなりません。(KJV) testify、(NAS) affirm

厳かに勧めます = ◀ 3143. marturomai (マルトウロマイ) 5 回 ▶ 証言する
宣言する(使徒 20:26)、はっきり
言う(ガラ 5:3)

心 = ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回 ▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳されるが正しくは「思い」

第1コリント 2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するというのですか。」しかし、私たちはキリストの心を持っています。

4:18 彼らは知性において暗くなり、彼らのうちにある無知と、頑なな心のゆえに、神のいのちから遠く離れています。

4:19 無感覚になった彼らは、好色に身を任せて、あらゆる不潔な行いを貪るようになっていきます。

@無感覚 = 罪はすぐには生ずるのではなく、少しずつ入り込む

4:20 しかしあなたがたは、キリストをそのように学んだのではありません。

4:21 ただし、本当にあなたがたがキリストについて聞き、キリストにあつて教えられているとすれば、です。真理はイエスにあるのですから。

4:22 その教えとは、あなたがたの以前の生活について言えば、人を欺く情欲によって腐敗していく古い人を、あなたがたが脱ぎ捨てること、

@着る事、脱ぐこと

脱ぎ捨てる= ◀ 659. apotithémi (アパティセミ) 9回 ▶ 脱ぐ、わきに置く、やめる

ロマ 13:12 夜は深まり、昼は近づいて来ました。ですから私たちは、闇のわざを脱ぎ捨て、光の武具を身に着けようではありませんか。

エペソ 4:22 その教えとは、あなたがたの以前の生活について言えば、人を欺く情欲によって腐敗していく古い人を、あなたがたが脱ぎ捨てること、

コロサイ 3:9 互いに偽りを言うてはいけません。あなたがたは古い人をその行いとともに脱ぎ捨てて、

着る= ◀ 1746. enduo 27回 ▶

ローマ 13:14 主イエス・キリストを着なさい。欲望を満たそうと、肉に心を用いてはいけません。

エペソ 4:24 真理に基づく義と聖をもって、神にかたどり造られた新しい人を着ることでした。

@ わたしたちはキリストの心が必要

@古い人=古い思い、◀ 3563. nous (ヌース) 24回 ▶ or ◀ 5427. phronéma

(フラネマ) 4 回▶

@心= ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回▶ 思い、理解、知性@新改訳では何度も「心」と訳されるが正しくは「思い」

1 コリ 2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するというのはですか。」しかし、私たちはキリストの心を持っています。

@思い= ◀ 5427. phronéma (フラネマ) 4 回▶

ローマ 8:6 肉の思いは死ですが、御霊の思いはいのちと平安です。

ローマ 8:7 なぜなら、肉の思いは神に敵対するからです。それは神の律法に従いません。いや、従うことができないのです。

ローマ 8:27 人間の心を探る方は、御霊の思いが何であるかを知っておられます。なぜなら、御霊は神のみこころにしたがって、聖徒たちのためにとりなしてくださるからです。

@悔い改めと聖書に訳されている箇所は(ギ)ではメタノイア=方向を変える

4:23 また、あなたがたが霊と心において新しくされ続け、

あなたがたが霊と心において=(KJV): in the spirit of your mind;

心= ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳されるが正しくは「思い」

第 1 コリント 2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するというのはですか。」しかし、私たちはキリストの心を持っています。

4:24 真理に基づく義と聖をもって、神にかたどり造られた新しい人を着ることでした。

@新しい人を身に着る

4:25 ですから、あなたがたは偽りを捨て、それぞれ隣人に対して真実を語りなさい。私たちは互いに、からだの一部分なのです。

4:26 怒っても、罪を犯してはなりません。憤ったままで日が暮れるようになってはいけません。

4:27 悪魔に機会を与えないようにしなさい。

4:28 盗みをしている者は、もう盗んではいけません。むしろ、困っている人に分け与えるため、自分の手で正しい仕事をし、労苦して働きなさい。

4:29 悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。むしろ、必要ときに、人の成長に役立つことばを語り、聞く人に恵みを与えなさい。

4:30 神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです。

4:31 無慈悲、憤り、怒り、怒号、ののしりなどを、一切の悪意とともに、すべて捨て去りなさい。

@無慈悲=愛がない、苦い根

4:32 互いに親切にし、優しい心で赦し合いなさい。神も、キリストにおいてあなたがたを赦してくださったのです。

5:1 ですから、愛されている子どもらしく、神に倣う者となりなさい。

1 コリ 11:1 私がキリストに倣う者であるように、あなたがたも私に倣う者でありなさい。

ガラ 4:12 兄弟たち、あなたがたに願います。私もあなたがたのようになったのですから、あなたがたも私のようになってください。あなたがたは私に悪いことを何一つしていません。

ピリ 3:17 兄弟たち。私に倣う者となってください。また、あなたがたと同じように私たちを手本として歩んでいる人たちに、目を留めてください。

エペ 5:1 ですから、愛されている子どもらしく、神に倣う者となささい。

Iテサ 1:6 あなたがたも、多くの苦難の中で、聖霊による喜びをもってみことばを受け入れ、私たちに、そして主に倣う者になりました。

5:2

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。
(名詞もあり)。

5:5 このことをよく知っておきなさい。淫らな者、汚れた者、貪る者は偶像礼拝者であって、こういう者はだれも、キリストと神との御国を受け継ぐことができません。

5:8 あなたがたは以前は闇でしたが、今は、主にあって光となりました。光の子どもとして歩みなさい。

5:10 何が主に喜ばれることなのかを吟味しなさい。

5:11 実を結ばない暗闇のわざに加わらず、むしろ、それを明るみに出しなさい。

5:16 機会を十分に活かさない。悪い時代だからです。

5:17 ですから、愚かにならないで、主のみこころが何であるかを悟りなさい。

5:18 また、ぶどう酒に酔ってはいけません。そこには放蕩があるからです。むしろ、御霊に満たされなさい。

5:19 詩と賛美と霊の歌をもって互いに語り合い、主に向かって心から賛美し、歌いなさい。

@詩(N)= ◀ 5568. psalmos (プサルマス) 7回▶ (N) 詩篇 賛美の歌

@賛美(N)= ◀ 5215. humnos (ウムナス) 2回▶

@賛美し (V)= ◀ 5567. psalló (プサロ) 5回▶(V) 引く、歌う、

@歌いなさい= ◀ 103. adó (アド) 5回▶歌う

コロ 3:16 キリストのことばが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。

@霊の歌、(5:20) 感謝、=霊の歌の多くは主への感謝である。(1コリ 14:15-16) (コロ 3:16)

5:20 いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって、父である神に感謝しなさい。

。

@いつでも、すべてのことについて

@感謝

@ (1テサ 5:18) すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。

5:21 キリストを恐れて、互いに従い合いなさい。

従う = ◀ 5293. hupotassó (ウパタツ) 38 回 ▶ 従う (subject, submit)、自分を~の下にランクする

自由意思で従うようす。強制は ◀ 5219. hupakouó (ウパクオ) 21 回 ▶ 従う obey (6:1)

5:22 妻たちよ。主に従うように、自分の夫に従いなさい。

22 節に「従う (ウパタツ)」という言葉はなく、21 節の話の続きである。

。

@コロサイ 3:18 妻たちよ。主にある者にふさわしく、夫に従いなさい。(同じギリシャ語)

5:23 キリストが教会のかしらであり、ご自分がそのからだの救い主であるように、夫は妻のかしらなのです。

5:24 教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従いなさい。

21 章が(Rv)sujetarse 従う、合わせる。 (KJV)(NAS)submit

22 章が(Rv)someter = 従う、屈服する。 (KJV) (NAS)is subject

・ ・ だが、違いはない。

@ (コロ 3:19 夫たちよ、妻を愛しなさい。妻に対して辛く当たってはいけません。

5:25 夫たちよ。キリストが教会を愛し、教会のためにご自分を献げられたように、あなたがたも妻を愛しなさい。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

。

5:26 キリストがそうされたのは、みことばにより、水の洗いをもって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、

@みことば = (ギ) レーマ

@ (ヨハネ 15:3 あなたがたは、わたしがあなたがたに話したことばによって、すでにきよいのです。

@ (ヘブル 10:22 心に血が振りかけられて、邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われ、全き信仰をもって真心から神に近づこうではありませんか。

。

5:27 ご自分で、しみや、しわや、そのようなものが何一つない、聖なるもの、傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです。

。

@栄光の教会 = (口) 栄光の姿となった教会

5:28 同様に夫たちも、自分の妻を自分のからだのように愛さなければなりません。自分の妻を愛する人は自分自身を愛しているのです。

5:29 いまだかつて自分の身を憎んだ人はいません。むしろ、それを養い育てます。キリストも教会に対してそのようになさるのです。

5:30 私たちはキリストのからだの部分だからです。

5:31 「それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは一体となる

のである。」

5:32 この奥義は偉大です。私は、キリストと教会を指して言っているのです。

5:33 それはそれとして、あなたがたもそれぞれ、自分の妻を自分と同じように愛しなさい。妻もまた、自分の夫を敬いなさい。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

それはそれとして = ダメ押しで強調して

= ◀ 4133. plén 32 回 ▶ Definition: yet, except

6:1 子どもたちよ。主にあって自分の両親に従いなさい。これは正しいことなのです。

従いなさい = ◀ 5219. hupakouó (ウパクオ) 21 回 ▶ 従う obey

夫婦間の従うは ◀ 5293. hupotassó (ウパタツソ) 38 回 ▶ 従う (subject, submit)、自分を～の下にランクする

@両親に従いなさい obedecer = 父母が responsable である間だけ

6:2 「あなたの父と母を敬え。」これは約束を伴う第一の戒めです。

@敬え honrar = 生きている間ずっと

@これは第一の戒め = 人生で最初に出会った権威者との態度が人の人生を決定する

@第一の戒め = 十戒の隣人規定 (6 番目以降) の第一番目の戒めという意味
この手紙はエペソ人すなわち異邦人に宛てられたものである、したがって律法は異邦人にも関係ある

6:3 「そうすれば、あなたは幸せになり、その土地であなたの日々は長く続く」という約束です。

6:4 父たちよ。自分の子どもたちを怒らせてはいけません。むしろ、主の教育と訓戒によって育てなさい。

怒らせては= ◀ 3949. parorgizó (パラルギヅ) 2回▶ けしかける、怒る

ロマ 10:19 では、私は尋ねます。イスラエルは知らなかったのでしょうか。まず、モーセがこう言っています。「わたしは、民でない者たちであなたがたのねたみを引き起こし、愚かな国民であなたがたの怒りを燃えさせる。」

訓戒(名詞) ◀ 3559. nouthesia (ヌセシア) 3回▶ (N) 訓戒、教訓、戒め、警告、(KJV) admonition

@父たちよ、、、主の教育と訓戒=教育と訓戒の責任者は父である

@おこらせてはいけません=子供には子供としてレベルを落として接する必要がある。

@ここまでが家族との関係であり、次から仕事の関係である

6:5 奴隷たちよ。キリストに従うように、恐れおののいて真心から地上の主人に従いなさい。

@キリストに従うように、

@恐れおののいて真心から

6:6 ご機嫌取りのような、うわべだけの仕え方ではなく、キリストのしもべと

して心から神のみこころを行い、

6:10 終わりに言います。主にあって、その大能の力によって強められなさい。

終わりに言います＝◀ 3064. loipou (ロイプー) 2回▶最後に

@終わりに言います＝霊的戦いは今まで話した内容のすべての事を全うした上で成り立つもの。であり地上的な秩序を保てないものは霊的戦いをすることはできない。

6:11 悪魔の策略に対して堅く立つことができるように、神のすべての武具を身に着けなさい。

6:12 私たちの格闘は血肉に対するものではなく、支配、力、この暗闇の世界の支配者たち、また天上にいるもろもろの悪霊に対するものです。

@血肉に対するものではなく＝肉による戦い（2サム 4:7）彼らは彼を突き殺して首をはね、＝

6:13 ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、一切を成し遂げて堅く立つことができるように、神のすべての武具を取りなさい。

対抗する＝◀ 436. anthistémi 14回▶対抗する

堅く立つ＝◀ 2476. histémi 153回▶立たせる、立つ

@邪悪な日＝悪いときはやってくる

@対抗できるように、

@堅く立つ

6:14 そして、堅く立ちなさい。腰には真理の帯を締め、胸には正義の胸当てを着け、

@信仰と愛の胸当て（1テサ 5:8）しかし、私たちは昼の者なので、信仰と愛を胸当てとして着け、

6:15 足には平和の福音の備えをはきなさい。

6:16 これらすべての上に、信仰の盾を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢をすべて消すことができます。

6:17 救いのかぶとをかぶり、御霊の剣、すなわち神のことばを取りなさい。

1テサロニケ 5:8 しかし、私たちは昼の者なので、信仰と愛の胸当てを着け、救いの望みというかぶとをかぶり、身を慎んでいましょう。

@（1テサ 5:8）しかし、私たちは昼の者なので、信仰と愛の胸当てを着け、救いの望みというかぶとをかぶり、身を慎んでいましょう。

@神の言葉 = (ギ) レーマ

6:18 あらゆる祈り(4335)と願い(1162)によって、どんなときにも御霊によって祈り(4336)なさい。そのために、目を覚ましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くして祈りなさい(1162)。

@あらゆる = ◀ 3956. pas (パス) 1248 回 ▶ (A)すべての、あらゆる、誰もが
= 静かに、叫んで、異言で、知性を用いて

祈り = ◀ 4335. proseuché (プロスウヘイ) 37 回 ▶ (N) 祈り (真剣な祈り)
(4336. proseuchomai が語源)

願い=◀ 1162. deésis (デイセス) 18回▶(N)祈り、願い(エペソ 6:18)、叫び(1ペテロ 3:12)、必要、

祈りなさい=◀ 4336. proseuchomai (プロセウハマイ) 86回▶(V)祈る (祈るを意味する一般的な言葉)

祈りなさい=◀ 1162. deésis (デイセス) 18回▶(N)祈り、願い(エペソ 6:18)、叫び(1ペテロ 3:12)、必要、

目を覚ましていて=◀ 69. agrupneó (アグルプネオ) 4回▶(V)目をさましている、見張る(ヘブル 13:17)

忍耐の限りを尽くして=(ギ) パス (あらゆる) + (ギ) プラスカルテレス (忍耐)

◀ 4343. proskarterésis (プラスカルテレス)1回▶(N) 忍耐

6:19 また、私のためにも、私が口を開くときに語るべきことばが与えられて、福音の奥義を大胆に知らせることができるように、祈ってください。

語るべきことば=(ギ)ロゴス =単に「言葉」

ある英語訳では「divine utterance」としているがそれはやりすぎ

6:20 私はこの福音のために、鎖につながれながらも使節の務めを果たしています。宣べ伝える際、語るべきことを大胆に語れるように、祈ってください。

(改)2)6:20 私は鎖につながれて、福音のために大使の役を果たしています。鎖につながれていても、語るべきことを大胆に語れるように、祈ってください。

使節の務めを果たしています=◀ 4243. presbeuó (プレスブオ) 2回▶(V)長老であること、優先すること、

語源は◀ 4245. presbuteros (プレスブテラス) 66回▶ (N) 長老

大使館 = (現代ギリ語) Π ρ ε σ β ε ι α (Presveía)

大使 = (現代ギリ語) Π ρ ε σ β ε υ τ η ς (Presveftís)

2 コリ 5:20 こういうわけで、神が私たちを通して勧めておられるのですから、私たちはキリストに代わる使節なのです。私たちはキリストに代わって願います。神と和解させていただきなさい。

エペ 6:22 ティキコをあなたがたのもとに遣わすのは、ほかでもなく、あなたがたが私たちの様子を知って、心に励ましを受けるためです。

励まし = ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

6 : 2 4

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

。